アルカスSASEBO COMPASS

冬 2018 1→3

［アルカスSASEBO 情報誌：コンパス］

アルカスSASEBO COMPASS 冬 2018 1→3
平成30年1月1日発行 ［編集・発行］公益財団法人 佐世保地域文化事業財団

アルカスSASEBO ジュニアオーケストラ通信 Vol.23

9月17日（日）、「横浜シンフォニエッタ」公演の後、指揮者 山田和樹さんによる特別レッスンが行われました。とても素晴らしかったレッスンの様子をレポートしてくれるのはクラリネットパートの山﨑史織さんです♪

山﨑史織（クラリネット）

指揮者の山田和樹さんは終演わずか20分後から特別レッスンをしてくださいました。「ただ音を鳴らすだけでなく演奏することを楽しんでほしい！」という先生の話を聞き、団員の意識と雰囲気があっという間に変わっていきました。とても気さくな方で1時間という短い時間でしたが楽しく刺激的なレッスンでした。このレッスンを活かして、次の演奏会では自分たちも楽しんで演奏し、聴いている人にも楽しさが伝わるような音楽を創り上げていきたいと思います。

共催：佐世保市
佐世保市教育委員会

平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等 活性化事業

私達は、アルカスSASEBOジュニアオーケストラを応援しています。

社会医療法人財団白十字会 ／ 税理士法人 村田経理事務所
和信産業株式会社 ／ 親和銀行 ／ 佐世保南ロータリークラブ
三精テクノロジーズ株式会社 ／ させぼ夢大学 ／ （公社）佐世保法人会 雅部会
株式会社メモリード ／ 株式会社 豊味館

アルカスSASEBOでは、ジュニアオーケストラをご支援いただくスポンサー制度を設けております。詳しくはお問い合わせください。

公益財団法人 佐世保地域文化事業財団
〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL 0956-42-1111 FAX 0956-24-0051
［営業時間］午前10時～午後6時30分
（施設申し込み、チケット販売・予約、アルカスクラブ受付）
※第2・4水曜日、年末年始（12月29日～1月3日）は休館となります。

ARKAS CLUB INFORMATION

アルカスSASEBO 文化茶話 没後100年 ドビュッシーの想像の旅 ～「前奏曲集第1巻」をめぐって～

講師 青柳いづみこ（ピアニスト・文筆家）

2018年度のMプロジェクトのテーマであるフランスが生んだ偉大な作曲家「ドビュッシー」について、ピアニストであり文筆家である青柳いづみこさんが紹介する90分。“ドビュッシー・シリーズ”といったコンサートやドビュッシー作品を演奏したCD、ドビュッシーについて執筆した書籍など、さまざまな観点から関わってきた青柳さんが魅力をあますことなく紹介します。

4月21日（土） 開場13:30／開演14:00（15:30終演予定） ■イベントホール

【全席自由】 ゴールド・オレンジ会員／無料 ホワイト・法人会員／500円
一般／1,200円　学生／500円

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売：1月20日（土）

アルカスクラブ会員募集！！

ホワイト	オレンジ
入会金／無料　年会費／500円	入会金／500円　年会費／3,000円
❶チケット 5%OFF	❶チケット 10%OFF
❷割引購入枚数 2枚	❷割引購入枚数 2枚
❸会員先行販売（窓口のみ） 一般発売日から電話予約可能	❸会員先行販売（窓口・電話予約）
	❹情報誌「コンパス」年4回送付

- トク 会員先行販売 一般発売よりも早く購入できます。
- トク チケット割引 5%～10%OFF
- トク 会員優待 会員限定 企画
- トク 希望者全員にFAX・メールで新着情報のご提供
- トク アルカスクラブ会員証を提示すると… 協力店での優待サービス！

※チケットの割引きサービス及び先行発売・予約はアルカスSASEBOが指定する催し（公演）が対象となります。 ※催し（公演）によってはチケットの発売枚数に制限がある場合もありますので、予めご了承ください。

WEB ▶ 最新の公演情報はアルカスSASEBOホームページをご覧ください。
MAIL ▶ メール会員も募集中！最新のチケット発売情報がお手元に届きます。
▶ Facebookもやってます。「いいね！」を押してお気に入り登録を。

地魚と旬菜 雑魚屋 下京店
営業時間　昼／11:30～14:30
夜／17:30～24:00
☎0120-716-555 Tel.0956-37-0551

ワインがぶのみバール ZACCO［雑魚屋1F］
営業時間　17:30～24:00
金・土・祝日前夜 17:30～2:00
Tel.0956-24-9005

（株）フードプラス・ホールディングスはアルカスSASEBOのコーポレートパートナーです。

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

Japanet

アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ「チェンバー・ソロイスツ・佐世保」特別企画！

ヴァイオリニスト 三浦文彰 インタビュー

2017年3月に旗揚げしたオリジナル室内オーケストラ「チェンバー・ソロイスツ・佐世保」。2回目もコンサートマスター、首席奏者など豪華メンバーが顔を揃えました。その中で初参加となる三浦文彰さんにインタビュー。NHK大河ドラマ「真田丸」テーマ曲でソリストを務めた若きヴァイオリニストに迫ります。

―ヴァイオリンの魅力とはなんでしょうか？

ヴァイオリンは、弾き方によって様々な音色を奏でられる素晴らしい楽器です。聴く人に直接、話かけるような音色を持っています。

―今回、アルカスSASEBOのオリジナル室内オーケストラ「チェンバー・ソロイスツ・佐世保」に参加していただきますが、音楽監督・豊嶋泰嗣さんの印象をお聞かせください。

豊嶋さんは素晴らしい音楽家であり、素晴らしいお人柄です。僕が協奏曲を弾いた時のコンサートマスターとしてのリーダーシップや、バッハのゴルトベルク変奏曲の弦楽トリオ版で一緒に演奏した時の楽しさは忘れられません。今回のオファーは、豊嶋さんからメールで「佐世保で一緒に弾いてほしい」と連絡がありました。また共演させていただきたかったので嬉しかったです。

―現在〝Mプロジェクト〟という「1人の作曲家を年間通して取り上げる」取り組みを行っています。今年度のテーマ、シューベルト作品の魅力とはなんでしょうか。

シューベルトは演奏する時、ほとんどの作品に美しいだけでなく何かを欲しがっているような、羨ましがっているように感じるところが個人的には魅力だと感じます。

3月のチェンバー・ソロイスツ・佐世保では、シューベルトの「ヴァイオリンと弦楽合奏のためのロンド」でソリストを務めますが、残り3曲でもオーケストラの一員として演奏すると聞いています。ソリストとしても、またオーケストラのメンバーとしても音楽の基本はアンサンブルです。

僕はオーケストラ経験がほとんどありませんが、協奏曲のソリストとしてもどの楽器が何をしているか知りたいのです。どの音楽も室内楽として音楽を感じています。

―少し話がそれますが、最近一番ハマっていることは何ですか？

ジムで走ることです。

―最後に、佐世保の音楽ファンの皆さんへメッセージをお願いします。

豊嶋さんを中心に素晴らしい音楽家の皆さんと演奏させて頂くことを楽しみにしております。皆様、ぜひ会場へお越しください。

三浦文彰（ヴァイオリン）

東京都出身。両親ともにヴァイオリニストの音楽一家に生まれ、3歳よりヴァイオリンを始め安田廣務氏に、6歳から徳永二男氏に師事。2009年世界最難関とも言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。同時に聴衆賞、音楽評論家賞も受賞し、国際的に大きな話題となった。国内外の主要オーケストラと共演し、国際的な活動を展開している。2016年NHK大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽のヴァイオリン・ソロを演奏。使用しているヴァイオリンは、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス 1704年製作 "Viotti"である。

「チェンバー・ソロイスツ・佐世保」初演の様子

音楽監督・豊嶋泰嗣メッセージ

佐世保でしか聴けない音楽を積み重ねて

2017年3月、「チェンバー・ソロイスツ・佐世保」は出発しました。私はアルカスSASEBOに開館から関わっていますが、宴席で出た〝絵に描いた餅〟のような構想が長い時間をかけて少しずつ練られ、実現できたことは本当に感慨深いですし、1つ夢が叶ったという思いがあります。

そして迎える2年目。旗揚げメンバーも大勢いる中で、積み重ねていくことが重要です。新しく加わった人もいますが、今とても勢いのあるのが三浦文彰さん。ぜひ、一緒にと思っていたのでとても楽しみにしていますし、自分が学んできたことを若い世代に伝えていくことも年長者の使命だと思います。

演奏するのは4曲。女性4名がソリストを務めるヴィヴァルディの「4本のための協奏曲」、バッハの「ブランデンブルグ協奏曲」、三浦文彰さんがソリストとなるシューベルトの「ロンド」。そしてチャイコフスキーの「弦楽セレナード」。前半は独奏をメインにしたやりとりを、後半はトップレベルの演奏家が織りなす一体感のあるサウンドをお楽しみください。

今回もメンバーは3日間、佐世保で寝泊まりして練習を行います。そこはディスカッションを重ね、一人一人の音楽への関わり方が反映される場となっています。練習後は食事をしたり飲みに行ったり…。そんな濃い時間の中で自分たちのサウンドを作っていきます。まさに、この場所（佐世保）で、その瞬間にしか聞けない響き。昨年とはまた違う発見があるでしょうし、初めて足を運ぶ方にも心に残る演奏となると思います。

アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ

チェンバー・ソロイスツ・佐世保

〈音楽監督〉豊嶋泰嗣　〈ソリスト〉東 珠子、漆原啓子、田村安紗美、戸上眞里、三浦文彰

予定曲目

- ♬4本のための協奏曲 ロ短調 op.3 No.10RV580（ヴィヴァルディ）
  ソリスト：東珠子、漆原啓子、田村安紗美、戸上眞里
- ♬ブランデンブルク協奏曲 第3番 ト長調 BWV.1048（バッハ）
- ♬ヴァイオリンと弦楽合奏のためのロンド イ長調 D.438（シューベルト）
  ソリスト：三浦文彰
- ♬弦楽セレナード（チャイコフスキー）

ソリストも他の曲目では
オーケストラメンバーとして演奏します。

3月25日(日) 開場13:30 開演14:00
■中ホール
【全席指定】一般／6,000円　学生／3,000円

平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等 活性化事業

チケット好評発売中

2018年度
Mプロジェクト

ドビュッシーの想像の旅

ピアニスト・文筆家　青柳いづみこ

クロード・ドビュッシーといえば、印象派の大家と言われている。たしかにメロディとハーモニーの区別がない曖昧模糊とした響き、微妙な色彩のグラデーションは、モネの絵を思わせる。しかし、印象派の画家たちが基本的に戸外で写生し、移ろいゆく景色を素早くキャンバスに描きとめようとしたのに対して、ドビュッシーの作曲には、いつも〝記憶〟や〝想像力〟が重要な役割を果たしていた。

彼自身、自身の作曲方法について、自然の物音に耳をすませていると、それが記憶の底にとどめられ、ある日突然、音楽言語として噴出する、というような書き方をしている。ドビュッシーの音楽が単なる自然描写にとどまらないことは、1910年に書かれたピアノのための『前奏曲集第1巻』を見てもわかるだろう。

第1曲「デルフィの舞姫たち」は、古代ギリシャのアポロの神殿に仕える巫女たちの荘重な踊りを模している。第5曲「アナカプリの丘」は、青の洞窟で知られるカプリ島の町の教会から聞こえてくる鐘の音で始まり、激しいタランテラ、物憂いナポリ民謡が次々とくり出される。グラナダのアルバイシン地区から漏れ聞こえるギターの音で開始する第9曲「途絶えたセレナーデ」では、フラメンコの踊り手が激しく足を踏み鳴らし、情熱的な歌を歌う。

まるで音による観光案内のような曲集なのだが、ドビュッシーはそれらの地に一度も足を踏み入れたことがなかった。第10曲「沈める寺」はブルターニュの町イスにまつわる伝説なのだが、パリからさほど遠くないサンミシェル島すら訪れていない。

ワーグナーの楽劇『トリスタンとイゾルデ』のイゾルデが生まれたイスの町は大変栄えた都だったが、悪魔の企みによって一夜にして海の底に沈んでしまった。今も海辺にたたずむと教会の鐘の音と僧侶の読経の声がきこえてくるという。幼いころにこの伝説を読み、とりわけ海の上に教会がせりだしてくるシーンに深い感銘を受けたドビュッシーは、晩年近くになってその記憶を見事な音楽として再現してみせたのである。

第4曲「音と香りは夕暮れの大気に漂う」は、象徴派の詩人ボードレールの「夕べの階調」にヒントを得た作品。聴覚、視覚、嗅覚…5感のすべてが渾然一体となるさまを芸術の根源としたドビュッシーは、目に見えない、言語化もできない「言うにいわれぬもの」の音楽化をめざした。

ドビュッシーの音楽が曖昧模糊としているのは、彼が「ものごとの半分まで言ってあとは聞き手の想像力にまかせる」という考え方をしていたからだ。『前奏曲第1巻』の各タイトルも、曲の冒頭ではなく、遠慮がちに最後に記されている。聞き手は、ドビュッシーの音楽に触発され、それぞれの体験にもとづく想像の旅を楽しむことができるだろう。

青柳いづみこ（ピアニスト・文筆家）
フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業。演奏と執筆を両立させる希有な存在として注目を集めており、89〜00年までドビュッシー・シリーズを開催。08年にはCD『ドビュッシーの時間／版画・練習曲集』が日本レコードアカデミー賞にノミネートされた。12年、CDアルバム『ドビュッシーの神秘』とエッセイ集『ドビュッシーの散歩』を同時刊行、新聞・雑誌で話題を呼ぶ。日本ショパン協会理事。日本ピアノ教育連盟中央運営委員。日本演奏連盟及び日本文芸家協会会員。大阪音楽大学教授、神戸女学院大学講師。

アルカスSASEBO 文化茶話

青柳さんがドビュッシーを語る講演会も！

没後100年 ドビュッシーの想像の旅 〜「前奏曲集第1巻」をめぐって〜

4月21日(土)

開場13:30／開演14:00（終演予定15:30）
■イベントホール

【全席自由】ゴールド・オレンジ会員／無料
ホワイト・法人会員／500円
一般／1,200円　学生／500円

2018年度の「アルカスSASEBO文化茶話」は合計3回開催予定。お楽しみに！

2018年度 主な公演のチケット発売日

公演名	会場	公演日	会員先行	一般発売
文化茶話　没後100年 ドビュッシーの想像の旅	イベント	4月21日(土)	1月20日(土)	
アルカスSASEBOジュニアオーケストラ第6回定期演奏会	大	4月28日(土)	1月27日(土)	
ドレミであそぼう！〜3才からのクラシック〜	イベント	4月30日(月・祝)	2月3日(土)	
ジル・エグロ 〜バラ色の人生〜	中	5月26日(土)	2月24日(土)	3月3日(土)
セレノグラフィカ　コンテンポラリーダンス公演	イベント	6月15日(金)	3月17日(土)	3月24日(土)
第46回長崎県新人演奏会	中	6月16日(土)	5月1日(火)	
吹奏楽 meets JAZZ	大	6月30日(土)	3月31日(土)	4月7日(土)
ドレミであそぼう！〜0才からのクラシック〜	イベント	7月7日(土)	4月7日(土)	
レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クァルテット　第8回定期演奏会	中	7月21日(土)	4月21日(土)	4月28日(土)
反田恭平ピアノ・リサイタル2018-2019	中	8月4日(土)	3月3日(土)	4月21日(土)
ドリームコンサート〜ジブリの思い出がいっぱい〜	大	8月26日(日)	未定	
アルカスジャズカフェ　牧山純子ジャズヴァイオリンライブ	イベント	8月31日(金)	6月2日(土)	
読売日本交響楽団	大	9月7日(金)	6月9日(土)	6月16日(土)
ハイバイ全国ツアー公演	大特設	9月15日(土)・16日(日)	未定	
和楽団ジャパンマーベラス	大	10月2日(火)	未定	
佐世保JAZZ at アルカスSASEBO 2018	大	10月7日(日)	7月1日(日)	
アルカス演劇さーくる	イベント	10月19日(金)・20日(土)	未定	
ランチタイムコンサート　〜中鉢聡テノールリサイタル〜	中	11月9日(金)	8月11日(土)	
パスカル・ロジェ×三川内焼　〜ドビュッシーと光〜	中	11月25日(日)	8月25日(土)	9月1日(土)
アルカス"キラっ都"させぼファミリーコンサート	大	12月15日(土)	9月15日(土)	
タイムファイブ・コンサート2018　結成50周年記念公演	イベント	12月23日(日)	9月15日(土)	9月22日(土)
社会風刺コント集団「ザ・ニュースペーパー in 佐世保」	イベント	2019年1月19日(土)	10月20日(土)	10月27日(土)
アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ チェンバー・ソロイスツ・佐世保	中	2019年3月24日(日)	12月8日(土)	12月22日(土)

※発売日は変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※未掲載の公演につきましては、決定後、公演チラシ、情報誌（アルカスNEWS、コンパス）、ホームページで発表します。

2018 Mプロジェクト
C.Debussy ドビュッシー

1人の作曲家を年間を通じて取り上げ、手がけた魅力的な作品をアルカスSASEBOが主催するさまざまな公演で演奏する企画「Mプロジェクト」。2018年度はフランスを代表する作曲家"ドビュッシー"を取り上げます。さらに、日仏友好160周年にあたることから"フランス"にもテーマを広げてお届けします。

クロード・ドビュッシー（仏 1862−1918年）

フランス近代の大作曲家。マラルメら象徴派の詩人と交遊し、ブーレーズによって「20世紀音楽の扉を開いた」と評された。89年、パリの万国博覧会で東洋のリズムや旋法に接し、ワーグナーの影響を脱する。教会旋法、5音音階、全音音階、平行和音を駆使して調性感を曖昧にし、「響-音色それ自体」の中に瞬間的イメージを捉えようとした。代表作はオペラ「ペレアスとメリザンド」、管弦楽曲「牧神の午後への前奏曲」「ノクチュルヌ」「海」、ピアノ曲「版画」「映像」「前奏曲集」「子供の領分」など。

10 October

和楽団ジャパンマーベラス
10月2日(火) ■大ホール　共催:MIN-ON

佐世保JAZZ at アルカスSASEBO2018
10月7日(日) ■大ホール
主催:佐世保JAZZ実行委員会

11 November

ランチタイムコンサート 〜中鉢聡テノールリサイタル〜
11月9日(金) ■中ホール

パスカル・ロジェ×三川内焼 〜ドビュッシーと光〜
2016年は葛飾北斎、2017年は現代美術とのコラボ企画で好評を博したフランスを代表するピアニストが三川内焼とのコラボに挑戦。
11月25日(日) ■中ホール

12 December

アルカス"キラっ都"させぼ ファミリーコンサート
12月15日(土) ■大ホール

タイムファイブ・コンサート2018 結成50周年記念公演
結成50周年を迎えるジャズコーラスグループ「タイムファイブ」のコンサート。

12月23日(日) ■イベントホール

01 Junuary

結成30周年記念公演 社会風刺コント集団「ザ・ニュースペーパー in 佐世保」
世間を揺るがす社会現象を笑いに変えてユニークな舞台をお届け！
2019年1月19日(土) ■イベントホール

03 March

アルカスSASEBO オリジナル室内オーケストラ チェンバー・ソロイスツ・佐世保
2019年3月24日(日)
■中ホール
〈出演〉豊嶋泰嗣（音楽監督・ヴァイオリン）ほか

07 July

ドレミであそぼう！ 〜0才からのクラシック〜
7月7日(土) ■イベントホール
〈出演〉新崎姉妹（ピアノ）

レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クァルテット 第8回定期演奏会
国内外で活躍する俊英4名によるオリジナル弦楽四重奏！
7月21日(土) ■中ホール〈出演〉川崎洋介、西野ゆか、柳瀬省太、辻本玲

08 August

反田恭平ピアノ・リサイタル 2018-2019
8月4日(土) ■中ホール
共催:(株)日本コロムビア、イープラス

アルカス 九十九島音楽祭
8月18日(土)・19日(日)
■アルカスSASEBO全館

ドリームコンサート 〜ジブリの思い出がいっぱい〜
家族で歌って楽しめる"オールジブリソング"コンサート。声優による名シーンの再現も！
8月26日(日)
■大ホール　主催:長崎新聞社

アルカスジャズカフェ 牧山純子 ジャズヴァイオリンライブ
8月31日(金) ■イベントホール

09 September

読売日本交響楽団
15年ぶりの公演はチャイコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」、ドビュッシー「海」、ラヴェル「ボレロ」をお届け。
9月7日(金) ■大ホール
〈出演〉ジョセフ・パスティアン（指揮）
神尾真由子（ヴァイオリン）ほか

ハイバイ 全国ツアー公演
9月15日(土)・16日(日)
■大ホール特設劇場

アルカスSASEBO ロビーコンサートスペシャル2018
9月22日(土) ■中ホール

Others

その他

- **アルカスSASEBOロビーコンサート**
  ■エントランスロビー　5/12(土)、7/27(金)、12/1(土)、2019/2月
- **アルカスSASEBOホール探検ツアー**
  ■大・中・イベントホール　7/24(火)
- **ランチ&ナイトタイムコンサート**
  ■中ホール　未定
- **子どもミュージックマラソン**
  ■中ホール　5/5(土・祝)
- **アルカス演劇さーくる**
  ■イベントホール　10/19(金)・20(土)
- **子ども茶道教室**
  ■和室　未定(各流派)

アルカスSASEBO ラインアップ 2018

2018.4 → 2019.3

04 April

アルカスSASEBOジュニアオーケストラ 第6回定期演奏会
4月28日(土) ■大ホール

ドレミであそぼう！ 〜3才からのクラシック〜
楽器の演奏、歌、アートを融合させた親子向けプログラム。
4月30日(月・祝)
■イベントホール
〈出演〉アートムジカ ほか

絵:保坂真紀

05 May

エディット・ピアフ没後55周年 トリビュートコンサート ジル・エグロ 〜バラ色の人生〜
映画『エディット・ピアフ〜愛の讃歌〜』でピアフの歌声を担当した歌手が登場！
5月26日(土) ■中ホール
〈出演〉ジル・エグロ ほか

06 June

セレノグラフィカ コンテンポラリーダンス公演 とこしえに 〜ARKASで〜
6月15日(金) ■イベントホール

photo:Ai Hirano

第46回長崎県新人演奏会
6月16日(土) ■中ホール
主催:長崎県文化団体協議会

吹奏楽 meets JAZZ
佐世保が舞台の『坂道のアポロン』にもフィーチャーします！
6月30日(土)
■大ホール
〈出演〉オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ ほか

アルカス映画祭

2/9(金)・10(土)・11(日)

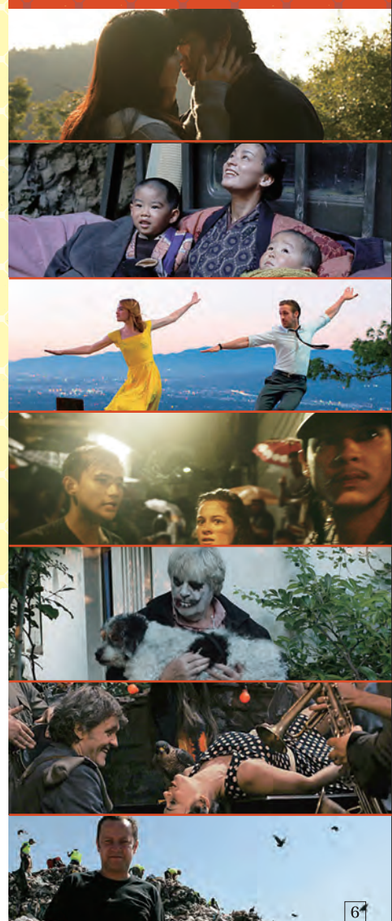
イベントホール

全席自由

1作品鑑賞券/1,000円
3作品鑑賞券/2,000円

今年も「アルカス映画祭」は世界各国の旬な話題作を選りすぐってお届けします！夫婦の物語、親子の物語など、さまざまなヒューマンドラマをお届けします。珠玉の映画の数々で心豊かなひとときを過ごしてみませんか？

※各回・作品ごとの入れ替え制
※開場時間は各回上映時間の10分前です（準備等により前後する場合があります）。
※飲食物の持ち込みはできません。
ご飲食はロビーにてお願いいたします。



特別同時上映「その砂の行方」

「光」の劇中映画として製作された短編作品。キャストは藤竜也、神野三鈴。かつてサンドアートで一世を風靡した吉原重三が、認知症を患い時々、家を抜け出してしまう妻を追いかける…というあらすじ。河瀬直美監督以下、「光」本編と同じスタッフ＆キャストでオリジナルの16分間の短編映画として製作しました。

光

2/9(金)14:20
2/11(日) 9:30

2017／日本、フランス、ドイツ／118分（「その砂の行方」上映時間16分を含む）
監督：河瀬直美

視力を失いゆく天才カメラマンと彼の作品に惹かれる1人の女性。永瀬正敏と水崎綾女が紡ぐ珠玉のラブストーリーはカンヌ国際映画祭でコンペティション部門エキュメニカル審査員賞を受賞しました。

©2017 "RADIANCE" FILM PARTNERS／KINOSHITA、COMME DES CINEMAS、KUMIE

いつまた、君と ～何日君再来～

2/9(金)9:30
2/10(土)9:30

2017／日本／114分
監督：深川栄洋

向井理が自身の祖母の手記を7年の歳月をかけて映画化した意欲作。向井のほか、尾野真千子、岸本加世子、駿河太郎、イッセー尾形、野際陽子など名優が出演しています。親から子、子から孫へ受け継がれる家族の"愛の実話"です。

©2017「いつまた、君と ～何日君再来～」製作委員会

ラ・ラ・ランド

2/9(金)11:50
2/10(土)17:00

2016／アメリカ／128分
監督：デイミアン・チャゼル

観るもの全てが恋に落ちる、極上のミュージカル・エンターテインメント。主演はライアン・ゴズリング＆エマ・ストーン。女優とジャズピアニストの恋をゴージャスでロマンチックな歌とダンスで描いた本作はアカデミー賞で6部門を受賞するなど世界中で大ヒットしました。

©2017 Summit Entertainment, LLC. All Rights Reserved. Photo credit: EW0001: Sebastian (Ryan Gosling) and Mia (Emma Stone) in LA LA LAND. Photo courtesy of Lionsgate.

オン・ザ・ミルキー・ロード

2/9(金)18:50
2/11(日)11:50

2016／セルビア・イギリス・アメリカ／125分
監督：エミール・クストリッツァ

戦争が終わらない国を舞台に、ミルク運びの男と美しい花嫁の愛の逃避行がはじまる――。スクリーンから溢れ出る圧倒的なエネルギーと奇想天外なストーリーに翻弄される、名匠クストリッツァの9年ぶりとなる監督作です。

©2016 LOVE AND WAR LLC

ヴィック・ムニーズ ごみアートの奇跡

2/10(土)11:50
2/11(日)17:30

2011／イギリス・ブラジル／98分
監督：ルーシー・ウォーカー

ニューヨークで活動する現代芸術家ヴィック・ムニーズが故郷であるブラジルにある世界最大のごみ処理場へと旅し、アートで社会変革を試みるドキュメンタリー。3年をかけて撮影された壮大な試みをご覧ください。

©Vik Muniz Studio

ありがとう、トニ・エルドマン

2/10(土)13:50
2/11(日)14:20

2016／ドイツ・オーストリア／162分／PG-12
監督：マーレン・アーデ

悪ふざけが大好きな父親が、全くの別人"トニ・エルドマン"となってキャリアウーマンの娘の前に現れる!?性格が正反対の父と娘が衝突を繰り返しながらも縮まっていく仲。世界中が涙し、笑った親子の物語。

©Komplizen Film

ローサは密告された

2/9(金)16:40
2/10(土)19:30

2016／フィリピン／110分
監督：ブリランテ・メンドーサ

首都・マニラにある東南アジア最大のスラム街で懸命に生きる女性とその家族を描いたドラマ。主役のローサを演じたジャクリン・ホセが第69回カンヌ国際映画祭で女優賞を獲得したことで話題になりました。

©Sari-Sari Store 2016

地下リハーサル室で開催の Happy Time Market との共同企画も♪

10日（土）11日（日）に地下第2リハーサル室で開催される、こだわりのスウィーツとパンのイベント〈Happy Time Market〉が、上映の合間（休憩時間）に、イベントホールロビーに登場します。ドリンクと一緒にほっと一息つける美味しいひと時を、お楽しみください。

販売時間：2/10（土）、11（日）の1回目の上映後から最終上映前までの休憩時間

映画祭×HTMコラボ特典

Happy Time Market内で1,000円以上お買い上げの方へ、**映画祭入場券5%OFF**（当日券購入の方限定）

ジル・エグロ（シンガー）／出身は南フランスのカンヌ。若い頃から声楽を学び、フランス歌曲専門の歌い手となった。その後、フランスの国内の有名なテレビ番組への出演をきっかけにコンサート・シンガーとしての評価を高めていき、舞台・テレビ等で活躍。そして、2006年、映画『エディット・ピアフ～愛の讃歌～』でピアフの歌声を担当する歌手にキャスティングされ、世界的な評価を受けた。ピアフ没後50年にはカヴァーアルバム「エディット」をリリースし、大きな話題を呼んだ。

名作『エディット・ピアフ～愛の讃歌～』でピアフの歌声を担当したシンガー

ジル・エグロに聞く ピアフの魅力

Edith Piaf

07年に公開された映画『エディット・ピアフ～愛の讃歌～』。フランスの国民的シャンソン歌手〝エディット・ピアフ〟の伝記作品として世界的に大ヒットし、アカデミー賞（主演女優賞）を獲得しました。その名作の中で、ピアフの波乱の生涯を彩る歌声を担当しているのがシンガーのジル・エグロさん。現在もピアフのナンバーをカヴァーする彼女にその魅力を伺いました。

エディット・ピアフの人生は何かと悲劇的でした。しかし、彼女は若い頃からそれを乗り越えていきました。ですからピアフの代表的な歌は、フランス革命から生まれたラ・マルセイエーズ（フランス国歌）のように、フランス人らしさを残したものとして世界的に知られるものとなりました。今や彼女の歌はフランスの文化的国宝であり、世界遺産だと私は感じています。

映画「エディット・ピアフ～愛の讃歌～」で、私は彼女の歌声を担当することになりました。その頃からピアフと繋がりのあった方々から、「あなたの歌声は心の琴線にふれるね」とよくお声をかけていただいています。彼女が歌う時に発していた感情を、私の歌声の中にも感じとってくださっているのだと思います。

しかし、これはあくまで自然発生的な出来事であり、私が無理をして表現しているものではありません。おそらく、私がピアフについて本をたくさん読んだり、ピアフと繋がりのあった人々と話したりと、とても長い時間をかけて彼女に寄り添って来たからではないかと思います。

私はピアフ本人ではありませんが、彼女のステージ上での立ち振る舞いや感覚を深く理解しているつもりですし、実際に彼女を感じる瞬間もあります。私の感覚とピアフの感覚は似通ったものであると信じています。

私にとってピアフの一番の魅力は、天才的な音楽性はもちろんですが、なんといっても歌に対する真心。ですから、私がステージに上がる際の一番大きな仕事は、正真正銘の真心に満ちた感情のパレットを観客の皆さんに届けることです。悲しみ、希望、運命、強さと弱さ―。それは声だけでなく、彼女の人格そのものを伝えることだと思っています。

2018年、再び日本でエディット・ピアフを歌えることをとても幸せに感じています。私のお気に入りは「群衆」。私の人生の中で初めて耳にしたピアフの曲です。制御不能で危険な愛について歌っていて、多くの人々に呼応するかのような曲です。この曲を歌うときはいつも胸が高鳴ります。ぜひ佐世保のみなさんにも、愛や胸の高鳴りを感じ取っていただけたら嬉しいです。

その歌声はピアフの再来。フランスを象徴するシャンソン歌手のナンバーが響く！

エディット・ピアフ没後55周年トリビュートコンサート
ジル・エグロ ～バラ色の人生～

アカデミー賞を受賞した映画『エディット・ピアフ～愛の讃歌～』で、ピアフの歌声を担当したジル・エグロがアルカスSASEBOに登場。没後55年となる偉大なシャンソン歌手の生涯を巡るコンサートです。

5月26日(土) 開場13:30／開演14:00 ■中ホール
【全席指定】一般／4,000円　25才以下／2,000円

〈出演〉ジル・エグロ（ヴォーカル）、Gino Samyn（ピアノ）、かとうかなこ（アコーディオン）
〈予定曲目〉バラ色の人生／La vie en Rose（作詞：E・ピアフ、作曲：ルイギ）
愛の賛歌／Hymne a l'amour（作詞：E・ピアフ、作曲：M・モノー）
群衆／La Foule（作詞：E・ディオオ、作曲：A・カプラル）　ほか

アルカスクラブ先行発売 2月24日(土)
一般プレイガイド発売 3月3日(土)

アルカスSASEBO 文化茶話

没後100年 ドビュッシーの想像の旅 ～「前奏曲集第1巻」をめぐって～

4月21日(土) 開演14:00 ■イベントホール

※詳しい公演情報は裏表紙をご覧ください。

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売:1月20日(土)

音楽とアートがコラボレーション。
新しい世界を親子でお楽しみください！

ドレミであそぼう！ ～3才からのクラシック～

小さな頃から本物の生の音楽に触れて欲しい！との想いで開催している「ドレミであそぼう！」シリーズ。今回は、3才からのお子様と一緒にお楽しみ頂ける音楽とアートのコラボレーション企画で開催します。みんなが大好きな動物も出てくるので会いに来てくださいね！

絵:保坂真紀

4月30日(月・祝) 開場10:30／開演11:00 (終演予定12:00)

■イベントホール

【全席自由】大人／1,000円　3才～高校生／500円　※3才未満入場不可

〈出演〉アートムジカ(ピアノ:田中美江、ソプラノ:小野弥生、画家:保坂真紀)
九州交響楽団木管五重奏

〈予定曲目〉動物の謝肉祭(サン・サーンス)
等身大スケッチ ほか

親完サービス

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売:2月3日(土)

男の身体と女の身体が一つずつ。

セレノグラフィカ コンテンポラリーダンス公演 とこしえに～ ARKASで～

Photo:Shinichiro Saigo

TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD2005にて「次代を担う振付家賞」受賞した隅地茉歩と「かかとのない男」などさまざまな異名を持つ男性舞踊手・阿比留修一。結成20年という道のりで手にした愉しさも苦い思いも喜びも何かも注ぎ込んだ"セレノグラフィカワールド"に、あなたもきっと引き込まれます。

〈出演〉隅地茉歩、阿比留修一

6月15日(金) 開場18:30 開演19:00

■イベントホール

【全席自由】一般／2,000円　25才以下／500円

アルカスクラブ先行発売 3月17日(土)

一般プレイガイド発売 3月24日(土)

その他

アルカスSASEBOロビーコンサートVol.67

観覧無料

エントランスロビーに響く、姉妹の琴デュオとクラシックギターの音色をお楽しみください。

平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等 活性化事業

2月3日(土) 14:00～15:00 ■エントランスロビー

KOTO DUO そら
(琴デュオ)
松浦早希
松浦祥子

上野裕介
(クラシックギター)

2018年度ロビーコンサート出演者募集

■募集日時　5/12(土)14:00～15:00、7/27(金)19:00～20:00、12/1(土)17:00～18:00　(出演はいずれか1回)
■会　　場　エントランスロビー
■演奏時間　20分程度
■対　　象　プロ・アマ、ジャンルは問わず、趣旨に賛同する演奏家。ただし、マイクを使用しない生演奏の形態に限る。(交通費一部支給あり)
■申込方法　アルカスSASEBOで配布中の申込書に必要事項を記入し、演奏を記録した音源(MD、CD、DVDなど)、写真を1枚添付して、郵送または持参にてお申し込みください。申込書は、ホームページでのダウンロードも可能です。
■募集締切　1月31日(水)必着

●提出いただいた申込書等の内容、音源をもとに事務局が選考します。詳しくはお問合わせください。

子どもの日スペシャル

アルカスSASEBOこどもミュージックマラソン

5月5日(土・祝) ■中ホール　参加無料

出演者募集！

音楽が大好きな子どもたち園児＆小学生を大募集！コンサートデビューのお子さまも歓迎です。日ごろの練習の成果をステージで発表しませんか？

■対　　象　小学生以下で子どもだけで演奏ができる方(セッティング、伴奏は除く)
※ピアノ、ヴァイオリン等の器楽演奏、合唱などの生演奏に限る
■応募方法　申込用紙に必要事項をご記入の上、持参・FAX・郵送ください。
※申込用紙は1月4日(木)よりアルカスSASEBOにて配布開始。また、同日よりホームページでダウンロードできます。
■応募締切　2月28日(水)

エディット・ピアフ没後55周年トリビュートコンサート ジル・エグロ ～バラ色の人生～

5月26日(土) 開演14:00 ■中ホール

※詳しい公演情報は7ページをご覧ください。

アルカスクラブ先行発売 2月24日(土)

一般プレイガイド発売 3月3日(土)

第46回長崎県新人演奏会

長崎県クラシック音楽家の登竜門、新人演奏会が再びアルカスSASEBOに登場。オーディションで選ばれたフレッシュな演奏家の熱演にご期待ください。
ゲストに前回グランプリを受賞した坂口芙奈さん(ピアノ)が登場します。

6月16日(土) 開場13:30／開演14:00 ■中ホール

【全席自由】一般／1,000円　小～高校生／無料

主催:長崎県文化団体協議会
共催:長崎県、長崎市、佐世保市、時津町、アルカスSASEBO

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売:5月1日(火)

反田恭平ピアノ・リサイタル2018-2019

8月4日(土) 開演15:00 ■中ホール

※詳しい公演情報は10ページをご覧ください。

アルカスクラブ先行発売 3月3日(土)

一般プレイガイド発売 4月21日(土)

イベントホール

生の出囃子もお楽しみに！

アルカス新春寄席

新年吉例の"アルカス新春寄席"。今回は、高座の美しさ、心に染みる人情噺で落語通の中では評価の高い"柳家さん喬"師匠、伝統的な古典を得意とする実力派"古今亭菊太楼"師匠お二人のお噺に加えて、色物として粋曲の柳家小菊も出演する豪華版です。どうぞご期待ください。

1月28日(日) 開場13:30 開演14:00

■イベントホール

【全席指定】一般／3,000円　学生／1,500円

〈出演〉柳家さん喬(真打)、古今亭菊太楼(真打)
柳家小菊(粋曲)、柳家さん若(二ツ目)

チケット好評発売中

アルカス映画祭

2月9日(金)～11日(日) ■イベントホール

※詳しい公演情報は6ページをご覧ください。

チケット好評発売中

Shionが贈る吹奏楽の名曲と"坂道のアポロン"

吹奏楽 meets JAZZ

"Shion(シオン)"再び！昨年、吹奏楽とJAZZの魅力をたっぷりとお届けしたシオンが今年もやってきます！吹奏楽の名曲はもちろん、3/10公開の映画「坂道のアポロン」に使用される楽曲など、吹奏楽とJAZZのコラボでお贈りするスペシャルステージです。お聴き逃しなく！

6月30日(土) 開場13:30／開演14:00 ■大ホール

親完サービス

【全席指定】S席／4,000円　A席／3,500円　学生／各席1,000円

〈出演〉西村友(指揮)、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ(吹奏楽)　ほか

〈予定曲目〉シンフォニア・ノビリッシマ(R.ジェイガー)
フェスティヴァル・ヴァリエーションズ
(C.T.スミス)
映画「坂道のアポロン」より ほか

アルカスクラブ先行発売 3月31日(土)

一般プレイガイド発売 4月7日(土)

中ホール

新春に贈る"ウィーン・フィル"コンサートマスターの調べ

フォルクハルト・シュトイデ　ニューイヤーコンサート

©小澤竜生

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン国立歌劇場管弦楽団を兼任する、現代最高のコンサートマスター"フォルクハルト・シュトイデ"。ウィーンの演奏形式を伝承し、古典から現代における幅広いレパートリーを持つピアニスト"三輪 郁"。2人が奏でる極上のアンサンブルにご期待ください。

1月17日(水) 開場18:30／開演19:00 ■中ホール

【全席指定】一般／4,000円　25才以下／2,000円

〈出演〉フォルクハルト・シュトイデ(ヴァイオリン)
三輪 郁(ピアノ)

〈予定曲目〉ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ第2番
イ短調 D385 op.post.137-2(シューベルト)
ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 op.18
(R.シュトラウス) ほか

親完サービス　中ホール学生ワンコイン ¥500　NBC Classic　平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等 活性化事業

チケット好評発売中

弦楽四重奏にクラリネットが加わり広がる音の深み、厚みを存分にお楽しみください。

ランチタイムコンサートVol.16 ～弦楽四重奏＋クラリネット～

2月5日(月) 開場11:00／開演11:30 (終演予定12:30)

■中ホール

【全席自由】アルカスクラブ会員／500円
一般／700円　ペア／1,000円

〈出演〉
原雅道(九州交響楽団コンサートマスター)
大山佳織(九州交響楽団第1ヴァイオリン首席奏者)
猿渡友美恵(九州交響楽団ヴィオラ奏者)
原田哲男(元九州交響楽団首席チェロ奏者、チェンバー・ソロイスツ・佐世保)
タラス・デムチシン(九州交響楽団首席クラリネット奏者)

〈予定曲目〉
クラリネット五重奏曲より第1楽章(モーツァルト)
クラリネット五重奏曲より第3楽章(ブラームス)ほか

アルカスクラブ 会員優待

平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等 活性化事業

NBC Classic　チケット好評発売中

アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ チェンバー・ソロイスツ・佐世保

3月25日(日) 開演14:00 ■中ホール

※詳しい公演情報は2・3ページをご覧ください。

チケット好評発売中

最新 LINE UP & Information | 1月→8月

※都合により催しの日程、内容等が変更される場合があります。ご了承ください。
※指定席の学生券(小～大学生)はアルカスSASEBO及びチケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。(ご購入及び公演当日、学生証の提示をお願いする場合がございます。)
※特に明記のない催しについては、未就学のお子様の入場はご遠慮いただきます。
※料金はすべて税込表示となっております。

大ホール

悪魔を誘う能楽の世界

デーモン閣下と一噌幸弘が贈る能楽コンサート「幽玄悪魔」

©Junko Kaisato

デーモン閣下と能楽師・笛演奏家の一噌幸弘のタッグで贈る能楽公演。古典芸能を初めて観る多くの方々が楽しめる内容でお届け。デーモン閣下によるシューベルト「魔王」歌唱にも注目です。

2月18日(日) 開場13:30／開演14:00 ■大ホール

【全席指定】S席／4,000円　A席／3,000円　高校生以下／各席1,000円

〈出演〉デーモン閣下(ヴォーカル、ナビゲーター)、一噌幸弘(能管、篠笛 ほか)
馬野正基(観世流シテ方)、茂山千三郎(大蔵流狂言方)
柿原光博(高安流大鼓方)、吉谷潔(金春流太鼓方)
望月太喜之丞(邦楽打楽)、瀬尾高志(コントラバス)
平松加奈(ヴァイオリン)、吉見征樹(タブラ)

〈予定曲目〉「能楽古典『三番三(さんばそう)』」
魔王(シューベルト)
深山幻想記
(作曲:一噌幸弘、作詞:デーモン閣下) ほか

親完サービス　平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等 活性化事業

チケット好評発売中

アルカスSASEBOジュニアオーケストラ 第6回定期演奏会

4月28日(土)

開場13:30／開演14:00

■大ホール

【全席自由】一般500円
子ども(3才～高校生)無料　※要入場整理券

〈出演〉清水醍輝(指揮)、アルカスSASEBOジュニアオーケストラ(管弦楽)

〈予定曲目〉バレエ組曲「白鳥の湖」より抜粋
(チャイコフスキー)
組曲「展覧会の絵」より抜粋
(ムソルグスキー:ラヴェル編) ほか

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売:1月27日(土)

入団説明会＆楽器体験

4月14日(土) 参加無料

14:00～16:00

■イベントホール

入団を考えている方を対象にした説明会と楽器体験です。

中ホール学生ワンコイン会員募集！

中ホール学生ワンコイン ¥500

小学生から大学生限定で、アルカス指定の中ホール公演を500円で鑑賞できるワンコイン会員募集中！クラシック音楽などの公演を気軽に体験できるチャンスです！詳しくはホームページをご覧ください。

託児サービスございます！

アルカス館内でお子様をお預かりします。親完サービス

〈対　　象〉未就学児(1才以上)
〈料　　金〉一人につき アルカスクラブ会員500円／一般1,000円
〈申 込 先〉佐世保ステーション保育園 TEL0956-20-0900
〈受付時間〉月～土　10～20時
〈申込締切〉対象公演の4日前まで

コンパス新聞

2018年冬
アルカスSASEBO

市民がお芝居作りを体験した 岩井秀人さんのワークショップ

2017年9月15日～18日の4日間、現代演劇を牽引する劇団「ハイバイ」の主宰・岩井秀人さんを招いての「演劇体験ワークショップ」を開催。演劇や劇作に興味のある、作品づくりを楽しみたい、岩井さんに会ってみたいなどさまざまな動機の市民17名が参加しました。

参加者はヤングチームとアダルトチーム（2組）の3組に分かれ、自分の経験から作品を作っていく、という岩井さんの手法に挑戦。ヤングチームはある参加者の祖父の葬儀でのできごと、アダルトチーム2組は過去の失恋エピソードを元に作品を制作しました。

最終日にはお客様の前での成果発表。全力でワークショップに取り組んだ参加者たちは〝創作する〟という魅力を肌で感じ取っていました。

※岩井秀人さんの劇団「ハイバイ」による公演が2018年9月15日、16日に決定！詳細は決まり次第お知らせいたします。

アダルトチーム「金比羅山」

アダルトチーム「失恋ドライブ」

ヤングチーム「家族会議」

アルカストピックス

アルカスSASEBO ジュニアオーケストラ

2018年度 新団員募集！

募集期間
3月1日（木）～5月2日（水）

入団希望者面談
5月13日（日）※保護者同伴

応募方法・募集概要
2018年度の応募方法・募集概要については、2月から配布予定の応募要項をご覧ください。なお、応募要項はアルカスSASEBO館内設置のほか、ホームページからもダウンロードできる予定です。

ピアノ界の超新星、反田恭平の全国横断ツアー、佐世保公演開催決定！

反田恭平ピアノ・リサイタル2018-2019

若干23歳にして圧倒的なテクニックと表現力で、クラシックは元より、多くの音楽ファンを魅了している世紀のピアニスト 反田恭平。初の全国横断ツアーは、全公演完売御礼。「情熱大陸」や「題名のない音楽会」、「ららら♪クラシック」出演など今メディアも注目する最も勢いのあるピアニストの演奏をお聴き逃しなく！チケットは、お早めにお求めください。

8月4日（土） 開場14:30 開演15:00
■中ホール
【全席指定】3,500円
〈出演〉反田恭平（ピアノ）
〈予定曲目〉
ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 op.58（ショパン） ほか

共催：（株）日本コロムビア、イープラス

SORITA KYOHEI PIANO RECITAL 2018-2019

©Andrea Monachello

アルカスクラブ先行発売 3月3日（土）
一般プレイガイド発売 4月21日（土）

参加者の声 ～公演アンケートから～

初めて演劇というものを経験しました。劇中では感情をむき出しにして叫ぶシーンがあり、普段はそんな事はしないのでとても難しかったですが、そういった経験をすることで役者のすごさを心から感じました。（20代・女性）

2017年9月15日（金）～18日（月）
アルカス演劇さーくる
「岩井秀人の演劇体験ワークショップ」より

Essay Compass コンパス エッセイ

63

日仏友好一六〇周年

小西 宗十（こにし そうじゅう）

1942年 長崎県北松浦郡小値賀町に生まれる。中学・高校を佐世保で過ごし、1967年東大仏文科卒業。21年間、講談社出版研究所に勤務し編集に従事。1988年佐世保に帰郷。

今年（二〇一八年）は日仏友好一六〇周年だという。果たして日仏友好の始まりとは何ぞや。一八五八年（安政五年）日仏修好通商条約がそれである。アメリカに続き、オランダ、イギリス、ロシアとともに徳川幕府が締結した不平等条約である（安政の五ヵ国条約）。

一八六四年（元治一年）、フランス公使のレオン・ロッシュが来日。ロッシュは日本の情勢を見誤って、徳川幕府に肩入れし、結果的に薩長を後押しするイギリス公使パークスの後塵を拝することになる。こうして、以後の明治政府の近代化政策に圧倒的な影響を及ぼしたのはイギリスということになった。ペリー来航で先頭を切ったアメリカは南北戦争のため出遅れた。

しかし、フランスの影響は意外に私たちの身近にみられる。

一八六二年（文久二年）、フランスの宣教師ベルナール・プティジャンが横浜に上陸し、翌年長崎にわたって二十六聖人の殉教地西坂を望む丘の上に教会を建築した。これが大浦天主堂である。そして一八六五年（元治二年）三月一七日の午後、三〇〇年のベールを脱いで、隠れキリシタンの信者たちが数名、ここ大浦天主堂に現れたのである。このニュースは世界に広がり、明治政府のキリスト教徒弾圧の政策を変えさせるまでになった。

ついでド・ロ神父。彼はフランスノルマンディ地方出身。一八六八年（慶応四年）、ベルナール・プティジャン司祭の応募に応じて来日。外海地方で、布教のかたわら貧困に苦しむ人たちのため社会福祉活動に尽力した。ド・ロ神父が地域の人たちに果たした功績は多岐にわたっている。孤児院を作ったり、修道女たちに、織布、編み物、そうめん、マカロニ、パンなどの製造を指導したり、診療所を開設したりした。

五島の大工鉄川与助は、大浦天主堂に隣接する大司教館の建築で、ド・ロ神父と出会い、教会建築に関する様々な技術を教えられたという。鉄川与助が手掛けた小値賀の旧野首教会、福江の堂崎天主堂、中通島の青砂ヶ浦天主堂などは、いずれもユネスコの「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」を構成している。

そのほか、フランス海軍技師ルイ＝エミール・ベルタンは佐世保の海軍工廠の建設の指揮をとり（一八八六年完成）、富岡製糸場の建設（一八七二年）にあたったのは、フランス人ポール・ブリューナだった。

小西宗十（エッセイスト）

大募集!! 2018年度 アルカスSASEBO ホールボランティア

舞台・芸術に興味のある方で、アルカスSASEBOが主催する公演の表方（公演時のチケットもぎり、客席案内、場内アナウンスなど）をお手伝いいただける方を若干名募集します。

【対　　象】18才以上の健康な方（経験不問）
【申込期間】1月31日（水）まで

応募用紙に必要事項をご記入の上、アルカスSASEBOホールボランティア係まで持参または郵送にてお申込みください。

- 応募用紙はアルカスSASEBOにて配布中です。アルカスSASEBOのホームページからもダウンロードできます。
- ボランティア活動に伴う謝礼、交通費等の支給はありません。
- 応募後、2月25日（日）説明会、3月4日（日）研修会にご参加いただき、趣旨に賛同していただける方を登録します。

お問い合せ
アルカスSASEBO TEL0956-42-1111

CONTENTS 目次

02 ヴァイオリニスト三浦文彰インタビュー&豊嶋泰嗣メッセージ
04 2018年度 年間ラインアップ発表！！
06 アルカス映画祭
07 ジル・エグロに聞く ピアフの魅力
08 最新LINE UP & Information
10 コンパス新聞／アルカストピックス
11 コンパスエッセイ アルカスSASEBOボランティア募集
12 アルカスクラブインフォメーション ジュニアオーケストラ通信